

平成 28 (2016) 年 7 月

公益社団法人 日本小児保健協会
会 員 各 位

重要なお知らせ
「小児保健研究」の完全電子ジャーナル化について

公益社団法人 日本小児保健協会
会 長 秋山 千枝子
編集委員長 徳村 光昭

日本小児保健協会機関誌「小児保健研究」は、平成 28 (2016) 年 11 月 (第 75 巻 6 号) より印刷冊子を廃止し、完全電子ジャーナル化されます。「小児保健研究」は、これまで印刷冊子に加えて、発行から 6 か月以上経過した号については、誌面を PDF 化し電子ジャーナルとして協会ホームページ上で公開してきました。この度の完全電子化に際しては、最新号までの PDF を電子ジャーナルとして掲載し、会員については最新号まで閲覧可能とする一方で、一般向けには 6 か月以上経過した号の公開を従来どおり継続します。

また、これまで「小児保健研究」誌面上でお知らせしていた学会や講習会の案内等は、新たに創設する「メールマガジン」でお知らせいたします。また、協会ホームページを一部リニューアルし、ホームページ上でもよりわかりやすく周知いたします。「メールマガジン」への登録方法等の詳細については、第 75 巻 5 号の誌面および協会ホームページ上でお知らせいたします。なお、論文投稿、査読審査等の編集作業は、従来通りの方法を継続します。

日本小児保健協会は収支状況が近年急速に悪化し、早急な財政再建が求められています。その中で、協会経費の大きな部分を占め予算を圧迫していた「小児保健研究」の印刷費および郵送料の削減が必須となり、この度の完全電子ジャーナル化が第 63 回日本小児保健協会学術集会総会 (平成 28 (2016) 年 6 月 24 日開催) において承認されました。完全電子ジャーナル化による印刷冊子の廃止にともない、ご不便をおかけすることもあるものと存じます。なにとぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。